

令和4年度（2022年度）行政評価シート【個表】

令和 4 年 7 月 29 日

| | | | | |
|------------|----------|--|-------|------------|
| 評価対象事業 | | 評価者 | 観光課長 | 鷲尾 礼弁 |
| 市民-14 | 観光施設整備事業 | <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 | 主管課 | 観光課 |
| 重点事業 | | <input type="checkbox"/> 法定受託事務 | 関連課 | |
| 総合計画上の位置付け | 分野 | 観光 | 施策の方針 | 観光基盤の整備・充実 |

1 事業の目的

| | |
|----|--|
| 対象 | 観光客等 |
| 意図 | 観光基盤施設を整備し、観光客が安全で快適に観光できる受入環境の整備を図るため。 |
| 効果 | 観光消費の増大による既存産業の活性化、雇用機会の拡大等の経済的効果や、市民の誇りや郷土愛の醸成、観光客の定住促進等の社会的効果を通じて、地域の活性化につながる。 |

2 令和3年度(2021年度)に実施した事業の概要

観光客の誰もが安全で快適に観光できるように、観光案内板等の新設・改修・修繕や、公衆トイレの修繕、ハイキングコースの安全確保等観光客の受入環境の整備を行った。また、観光客の利便性向上を目指し、屋外型Wi-Fi接続設備の維持管理を行った。

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

| 枝番号 | 事務事業 | 実施した主な事業 (主な経費等) | 指標(単位) | 令和3年度 | | 令和4年度 | | 達成度 |
|-----|------------------|--------------------------------|-------------------|-------------|-----------------|---------|---------|-----|
| | | | | 指標(実績値/目標値) | 事業費(決算/当初)(千円) | 指標(目標値) | 予算額(千円) | |
| 01 | 観光案内板等整備事業 | 観光案内板等作成 | 観光案内板改修件数(件) | 2 / 1 | 1,353 / 2,385 | 1 | 2,385 | |
| 02 | 公衆トイレ維持管理事業 | 光熱水費、公衆トイレ電気・水道使用料負担金 | | / | 4,535 / 7,246 | | 6,012 | |
| 03 | 公衆トイレ等整備事業 | 公衆トイレ等維持修繕料、ハイキングコース等観光施設等整備事業 | | / | 4,488 / 6,547 | | 25,357 | |
| 04 | ハイキングコース受入環境整備事業 | パトロール事業負担金 | | / | 1,219 / 1,303 | | 1,303 | |
| 05 | 観光WIFI設置補助事業 | 新型コロナウイルスの影響により、未実施 | 補助金申請件数(件) | 0 / 10 | 0 / 500 | 10 | 500 | |
| 06 | 観光WIFI維持管理事業 | Wi-Fi接続設備等回線使用料、保守委託 | | / | 1,755 / 1,851 | | 1,851 | |
| 07 | 屋外ライブカメラ運用事業 | 七里ガ浜ライブカメラの設置 | | / | 227 / 237 | | 237 | |
| 08 | 一般事務経費 | | | / | 83 / 105 | | 105 | |
| 09 | 上下水道管改修事業 | 関係者と協議の結果、実施を見送り | | / | 0 / 1,749 | | 30,000 | |
| 10 | ハイキングコース復旧事業 | ハイキングコース復旧業務委託 | | / | 4,290 / 6,950 | | 0 | |
| | | 財源内訳 | 国県支出金 | 99 / | | 1,731 | | |
| | | | 地方債 | / | | | | |
| | | | その他特定財源 | / | | | | |
| | | | 一般財源 | 17,851 / | 28,873 | 66,019 | | |
| | | | 事業費の合計(千円) | | 17,950 / 28,873 | 67,750 | | |
| | | | 人件費(千円) | | 7,587 | 7,686 | | |

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

| | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 正規職員等 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | | | |
| 会計年度任用職員 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | | | |

5 評価結果

(1) 最小事業評価

| 枝番号 | 事務事業 | 指標分析の推移、目標未達の理由 | 上位施策にどう寄与したか、構成する事業としての妥当性 | 事業実施上の課題、改善点 |
|-----|------------------|---|--|---|
| 01 | 観光案内板等整備事業 | 観光案内板の老朽化に伴う破損等によりリニューアルを実施したことによる件数の増加。 | 観光客への目的地への道標であり、観光客の利便性を向上させ観光振興に寄与するものである。 | 効果的な案内板の設置や、老朽化している案内板の計画的な回収の実施 |
| 02 | 公衆トイレ維持管理事業 | 指標の設定なし 公衆トイレの維持管理に必要な光熱水費等であるため。 | 観光客の利便性を向上させるもので、観光振興に寄与するものである。 | 年々老朽化していく施設の維持管理費の高騰 |
| 03 | 公衆トイレ等整備事業 | 指標の設定なし 公衆トイレ等の故障の際に対応する修繕料であるため。 | 観光客の利便性を向上させるもので、観光振興に寄与するものである。 | 公衆トイレの改修工事の費用の高騰 |
| 04 | ハイキングコース受入環境整備事業 | 指標の設定なし ハイキングコースの維持管理を行っている費用であるため。 | 利用する観光客が多く、観光客の満足度を高めている施設の一つであり、観光振興に寄与するものである。 | ハイキングコースを市としてどのように管理が最善であるかの検討 |
| 05 | 観光WiFi設置補助事業 | 補助金申請件数 WiFi設置補助を行う事業であることから、申請件数を指標とした。 | 観光客の利便性を向上させるもので、観光振興に寄与するものである。 | WiFi自体の今後の存続も含め、観光客のニーズを図る必要がある。 |
| 06 | 観光WiFi維持管理事業 | 指標の設定なし WiFi環境を維持するための保守等の費用であるため。 | 観光客の利便性を向上させるもので、観光振興に寄与するものである。 | WiFi自体の今後の存続も含め、観光客のニーズを図る必要がある。 |
| 07 | 屋外ライブカメラ運用事業 | 指標の設定なし ライブカメラの維持に係る費用であるため。 | 観光客の利便性を向上させるもので、観光振興に寄与するものである。 | ライブカメラの今後もあり方の検討 |
| 08 | 一般事務経費 | 指標の設定なし 一般事務経費であるため。 | | |
| 09 | 上下水道管改修事業 | 指標の設定なし 海岸の上下水道の改修を行う事業であるため。(令和2年は上水、令和3年が下水) | 観光客の利便性を向上させるもので、観光振興に寄与するものである。 | 改修費用における市の負担軽減のため、補助金の活用や利用者負担について整理する。 |
| 10 | ハイキングコース復旧事業 | 指標の設定なし ハイキングコースの復旧に係る倒木処理等の費用であるため。(単年度で終了) | 観光客の利便性を向上させるもので、観光振興に寄与するものである。 | ハイキングコースを市としてどのように管理が最善であるかの検討 |

(2) 視点別評価

| | | |
|-----|-------------------------|---|
| 効率性 | 事業費の削減余地はないか | 1 事業費の削減余地はない |
| | 事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか | 3 外部化ができる事業はない |
| | 関連・類似する事業の統合はできないか | 3 統合できる事業はない |
| 妥当性 | 各事業の実施に対する市民ニーズはあるか | 1 市民ニーズは変わらずにある |
| | 民間によるサービスで代替できる事業はないか | 3 民間によるサービスで代替できる事業はない |
| 有効性 | 事業の上位施策に向けた貢献度はどうか | 1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である |
| 公平性 | 受益者負担は公正・公平か | △.負担未導入 △-2 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである |
| | 市民等と協働して事業を展開しているか | △-2 市民等と協働して実施する事業はない |
| 協働 | 市民等と協働して事業を展開しているか | ○.協働実施済 協働実施済の場合のパートナー 公益社団法人鎌倉風致保存会 |

(3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】 拡充 改善・変更 現状維持 縮小 休止・廃止
海岸下水道ほか施設の整備計画、管理方法等を再検討し、効率的な施設整備及び管理を行っていく。

【参考】

◎事業実施に係る主な指標

| 指標(単位) | 観光客の満足度 | | | | | | 単位 | % |
|-----------------------------|---------|-------|------|------|------|------|------|---|
| 指標設定理由 | 年次 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | R7年度 | |
| 当該事業の実施により、観光客の満足度を向上させるため。 | 目標値 | 88.5 | 89.0 | 89.0 | 89.5 | 89.5 | 90.0 | |
| | 実績値 | 81.0 | | | | | | |
| | 達成率 | 91.5% | | | | | | |

| 指標(単位) | | | | | | | 単位 | |
|--------|-----|------|------|------|------|------|------|--|
| 指標設定理由 | 年次 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | R7年度 | |
| | 目標値 | | | | | | | |
| | 実績値 | | | | | | | |
| | 達成率 | | | | | | | |

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

| 比較事項 | 入込観光客数(令和2年)単位:千人 | | | | | | | |
|------|-------------------|--------|-------|-----|-------|--------|--------|--------|
| 団体名 | 鎌倉市 | 藤沢市 | 横須賀市 | 逗子市 | 三浦市 | 横浜市 | 川崎市 | 箱根町 |
| 他市実績 | 7,380 | 11,558 | 4,752 | 464 | 4,018 | 19,324 | 14,330 | 12,570 |

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方 県内全市町村が実施している入込観光客数調査において、鎌倉市は県内5番目であるが、面積は4市よりも小さいことから、他市に比べて観光客が密集していることが伺える。